

兵庫県保険医協会 姫路・西播支部ニュース

№. 276 2021年9月25日



発行 兵庫県保険医協会姫路・西播支部 支部長 正木茂博

連絡先 〒650-0024 神戸市中央区海岸通 1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル 5F

兵庫県保険医協会 TEL/078-393-1840 FAX/078-393-1802

協会福祉医療調査 2021 年

たつの市で高校生の入院無料に

協会が、毎年実施している福祉医療制度調査の「こども医療費助成」について、たつの市で高校生世代の入院の自己負担がなくなった（所得制限あり）。県下では、中学3年まで通院・入院とも無料の自治体は9割を超え、高校生世代まで助成を行う自治体は4割となり、制度が拡充していることが明らかになった。

この間、こどもの医療費を無料とする自治体が広がり、中学3年まで通院・入院とも無料の自治体は県下で9割を超え、高校生世代まで助成を行う市町は4割になった。

新たに助成対象が広がった自治体は、中学3年生までの助成で4市1町、高校生世代までの助成で5市1町となり、姫路・西播地域では、たつの市で高校生世代の入院の自己負

担がなくなり（所得制限あり）、高校3年まで入院または通院が無料の自治体は3市4町と広がった。

今回の福祉医療の拡充は、支部が参加する西播社会保障推進協議会（西播社保協）が各自治体と毎年懇談を行ってきたことなど、地域住民と協会による運動の成果であり、今後もみなさんのご協力をお願いしたい。

兵庫保険医新聞9月5日号とともに パンフレット・ポスターをお届けしました！

会員の先生には、協会の福祉医療調査をまとめたポスターとパンフレット「こども医療費助成と福祉医療2021」を兵庫保険医新聞9月5日号に同封しお届けしました。

無料で追加注文も受け付けますので、ぜひ医療機関の窓口でご利用ください。

ご注文は、電話 078-393-1807 まで。



お届けしたパンフレット

国民の生きる権利を保障する国保へ



資料を用いて分かりやすく報告する森氏

この学習会は、毎年秋に姫路・西播地域の5市6町で、医療・介護などの住民要求について懇談する「自治体キャラバン」に向けて、国保制度の中身や課題を理解する目的で行った。

森氏は、姫路市において保険料の軽減世帯が63.2%（今年7月末）に上っていることを報告。「これだけの世帯が正規の保険料を払えないというのは大問題。市の責任で払える保険料にするべき」とした。また、所得階層別の保険料について資料を示しながら「年収1,000万円なら年間99万円の保険料で割合は9.9%だが、年収200万円なら33万円

支部も参加し、地域の医療・福祉改善のため、住民らでつくる西播社会保障推進協議会（以下西播社保協）は8月27日（金）、姫路市内で「国民健康保険」をテーマに学習会を行い、6人が参加した。森由紀子 姫路市議員（日本共産党）が姫路市の国保の問題点とその背景について報告。参加者は保険料が高すぎて払えない実態や、市が保険料引き下げの施策を独自に行っていないことについて理解を深めた。

と16.4%になり、年収が低い方が負担が大きい」と批判。

この背景として「市に、すべての市民に等しく医療を提供しようという姿勢がないことが大きい」とした。平成27年度以降、姫路市は毎年30億円以上の黒字決算となっていたが、その分を国保料の引き下げなどに回さず「繰越金」としてきた。森氏は「お金があるにも関わらず国保制度を改善しようとする市姿勢を変えることが必要」とした。

参加者からは「ひどい実態とその背景がよくつかめ、大変分かりやすかった」と感想が出された。

第340回 幹事会だより

2021年8月26日（木） 於：じばさんびる

■姫路・西播支部の会員数 688人（7月31日現在 医科440人、歯科248人）

■主な議論、報告

- ・新型コロナウイルス感染症について、ワクチン接種状況などについて情報を共有した。
- ・支部総会について議論した。

兵庫県保険医協会・第30回日常診療経験交流会

今こそ学び続ける ～あしたのために～

●日 時 2021年10月31日(日)10時～12時15分

●会 場 神戸市産業振興センター9階

（JR神戸駅より徒歩約5分、神戸ハーバーランド内）

※来場参加とZoomによるオンライン視聴のハイブリッド形式

●参加費 無 料

新型コロナウイルスの感染拡大は、医療提供体制をはじめとする現代社会の様々な矛盾を露呈させました。今なお収束の見通しは立たず、感染者への医療提供やワクチン接種などをめぐり、さらなる課題も生じています。現下の状況を深く見つめ、新型コロナがもたらした“危機”の背景や本質をつかむとともに、医療・社会のあり方を学び続けることが、私たちに求められています。今年も日常診療経験交流会で、第一線医療における医師・歯科医師・薬剤師・スタッフの皆さんの経験や工夫、悩みを発表しあい交流しますので、ぜひご参加ください。

【分科会演題発表】 内容は、日常診療、在宅医療、メインテーマ関連など。医師・歯科医師・薬剤師・看護師・事務職員らが、日常診療上の創意・工夫などの経験や研究内容を発表します。 **※裏面に演題一覧とタイムテーブル**

お問い合わせは、協会事務局・Tel078-393-1840 まで

2021年10月31日(日) 兵庫県保険医協会「第30回日常診療経験交流会」申込

【来場参加】 fax 078-393-1820

市区

医療機関・薬局・事業所名

お名前

職種

Tel

【Zoom 視聴】 下記URLまたはQRコードより登録

※ご参加予定のA～Cそれぞれの分科会に個別登録してください。

〈A分科会〉 <https://bit.ly/3hfdXsu>

〈B分科会〉 <https://bit.ly/3BYDYnR>

〈C分科会〉 <https://bit.ly/3E3zSwg>



第30回日常診療経験交流会 分科会プログラム（敬称略）

【A分科会】901会議室

	医療機関名等	報告者	職種	テ　　マ	発表時間
1	広川内科クリニック	広川 恵一	医師	高血圧症通院者100名について 2009年より12年目、2021年の通院継続と中止状況にみる診療課題の検討	10:05～10:20
2	ドマーニ神戸クリニック	宮武 博明	医師	こうべオレンジチームの一員として	10:20～10:35
3	伊賀内科・循環器科	伊賀 幹二	医師	西宮での高齢者のワクチン接種の開始を P(S)DCAから考える	10:35～10:50
4	伊賀内科・循環器科	伊賀 幹二	医師	コロナワクチンの問診表について P(S)DCAから考える	10:50～11:05
5	介護老人保健施設 ひだまりの里	藤岡 裕子	事務長	介護現場のコロナ対応～クラスターの経験も踏まえ	11:15～11:30
6	野村医院	仲谷 武司	理学療法士	コロナ禍におけるリハビリテーション科の現場から～事例報告も含めて～	11:30～11:45
7	たかたクリニック	高田 裕	医師	コロナ禍における在宅療養支援診療所の果たす役割	11:45～12:00
8	神戸協同病院	上田 耕蔵	医師	第5波における当院のコロナ診療	12:00～12:15

【B分科会】902・903会議室

	医療機関名等	報告者	職種	テ　　マ	発表時間
1	永本医院	永本 浩	医師	日常診療における顔面神経麻痺について	10:05～10:20
2	東神戸病院	水間 美宏	医師	訪問看護師が自ら超音波でアセスメントすれば よりよいケアにつながる	10:20～10:35
3	東神戸病院	森岡 芳雄	医師	大気汚染の自主的調査活動の重要性について～兵庫県空気の汚れ調査2020を終えて～	10:35～10:50
4	神戸協同病院	上田 耕蔵	医師	コロナは収束しない/収束に必要なワクチン接種率	10:50～11:05
5	たんぼぼ薬局仁川店	森本 愛	薬剤師	退院カンファレンスから関わった在宅	11:15～11:30
6	いたみアリオ薬局	長光 由紀	薬剤師	薬科部ジェネリックアンケート調査結果	11:30～11:45
7	柳筋薬局	長浜 悠	薬剤師	薬局の経営難に立ち向かうべく行った5つのこと～お金はない、処方箋も増えない、考える時間はある～	11:45～12:00

【C分科会】904・905会議室

	医療機関名等	報告者	職種	テ　　マ	発表時間
1	K. D. A Laboratory	雨松 真希人	歯科技工士	「2021歯科技工所アンケート」からみる歯科技工問題	10:05～10:20
2	尼崎医療生活協同組合生協歯科	富澤 洪基	歯科医師	「保険でより良い歯科医療を」 兵庫連絡会の取り組み	10:20～10:35
3	とも歯科医院	坂口 智計	歯科医師	睡眠時無呼吸症候群の歯科的アプローチ～新型オーラルアプライアンスについて～	10:35～10:50
4	大槻歯科医院	大槻 榮人	歯科医師	ワルファリンカリウム内服患者における PT-INR迅速検査後の抜歯についての臨床的検討	10:50～11:05
5	きはら心療クリニック	木原 章雄	医師	地方社会における後期高齢者の運転について かかりつけ医として留意すべきこと	11:15～11:30
6	はやし皮膚科クリニック	林 宏明	医師	皮膚科往診	11:30～11:45
7	はなクリニック	徐 昌教	医師	1998年英国ウェイクフィールド医師の冤罪事件—MMRワクチンと自閉症—	11:45～12:00

【展示】906会議室

	医療機関名等	発表者	職種	テ　　マ
	法西医院	法西 浩	医師	「ウィズコロナの時代、癒しを求めて」 ①夏休みの工作、孫たちと作った花籠 ②夏の鳴く虫たちの声を収録